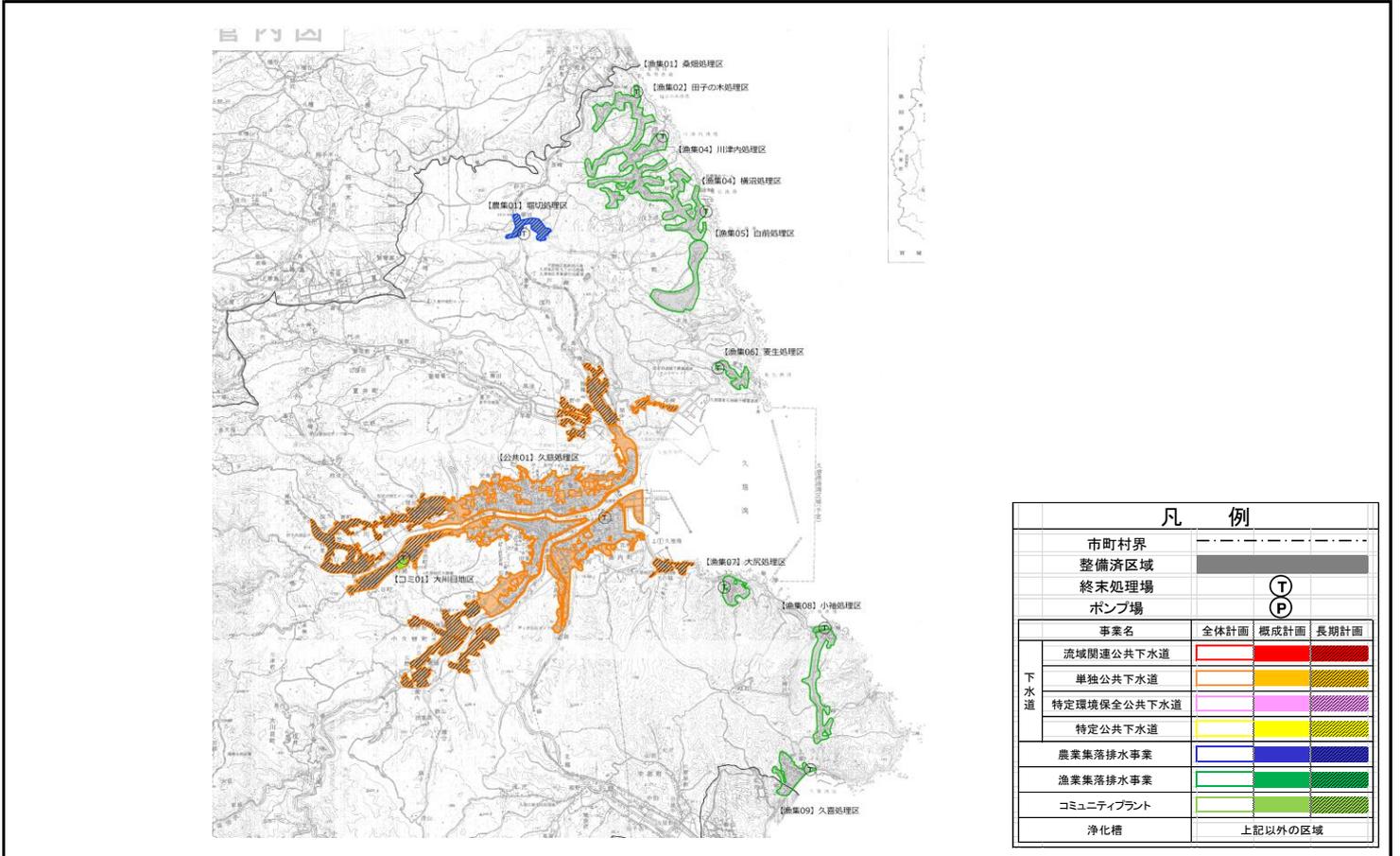


1. 期間設定

- (1) 目標年次 平成37年度(2025年)
- (2) 計画期間 平成29年度～平成37年度末

2. 整備区域図



3. 整備計画

(1) 整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
			H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
施設整備	下水道	未整備地区の整備											
	農集排												
	漁集排												
	浄化槽	浄化槽設置整備事業											
実行メニュー (早期概成)	共通	コスト削減手法の適用											
		PPP/PFI方式による管路整備											

(2) 目標値および概算事業費

項目	単位	期間	全体	(内訳)							早期概成手法の 具体的内容	
				下水道	集落排水施設		浄化槽			コミプラ		
					農集	漁集	市町村 設置型	個人 設置型	その他			
現状	普及率	%	H27末時点	57.8	37.8	0.0	8.5	0.0	10.0	1.3	0.2	◆管渠整備時、地形特性に応じ低コスト手法を採用する。 道路線形に合わせた施工、浅層埋設、小型マンホールの使用など ◆PPP/PFI方式を導入し、管路整備のコスト削減と工期の短縮を図る。 ◆広報による補助制度の周知、水質保全の意識啓発により、浄化槽の普及を促進する。
	水洗化人口割合	%		42.4	22.5	0.0	6.9	0.0	10.0	2.8	0.2	
整備目標	普及率	%	H37末時点	72.9	49.9	0.0	7.3	0.0	14.3	1.3	0.2	
	水洗化人口割合	%		61.0	38.0	0.0	5.7	0.0	14.3	2.8	0.2	
	整備面積	ha		287.0	287.0	整備なし	整備なし				整備なし	
概算事業費	総建設事業費	百万円	H29～H37	1,359	900	整備なし	整備なし	整備なし	459		整備なし	
実行メニュー	コスト削減手法を適用した整備実施				○							
	PPP/PFI方式による管路整備				○							
	広報等による普及啓発							○				